

岐阜県看護連盟

2021年3月31日
発行所/岐阜県看護連盟
発行責任者/伊川 順子
編集者/岩田 智博
〒500-8367
岐阜市宇佐南4丁目7番16号 1階東アミューズBR
TEL058-268-7340 FAX058-268-7345
E-mail: kangorenmeigifuken@cronos.ocn.ne.jp
URL <http://www.gkr.jp/>

青年部 通信

記録・書類が多すぎて
ベッドサイドに行けない

みんなが
ハッピー
ナースになれる!

自分に合った
働き方が
できないかな?

元気に
長く働き
続けたい

看護師の
給料って
なぜ上がら
ない?

ゆとりある
生活をしたい

代表議員に
国会でガンガン
訴えてもらう

子育てしながら
安心して
仕事がしたい

届けよう看護の声を! 私たちの未来へ

2020年度青年部執行部



委員長
岩田智博



副委員長
森下真哉



副委員長
古田裕和



久保田浩気



社本麻文



本日欠席

長屋都来

執行部委員

3年B組

青年部委員

中山光代 田近佑汰 西部俊希 脳翔兼 堀佳成
大野栄司 井上淳 森前右京 長谷部貴子 高橋このみ
荒家健太郎 二村有紀

相談役



伊佐治哲也

参議院議員 石田まさひろ先生よりメッセージ

岐阜県看護連盟青年部の皆さん、コロナ禍において、日々それぞれの医療現場を献身的に支えていてくださることに、心から敬意と感謝を捧げます。県民の健康とともに自身の家族を守る、そして身の周りの人々への配慮のために、大変な心労があることと承知しています。私も現場の皆さんを支えるため、第3次補正予算での新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金の中に、現場の処遇改善に使うための補助金などを盛り込んだり、ワクチンの体制整備をしたりと、尽力しています。

皆さんには看護の精神と技術の他に、青年部の活動を通して培った地元県議・市町村議の先生方との絆もあります。看護連盟の一員であることの誇りを胸に、未来を見据え共に進んでいきましょう。



参議院議員
石田 まさひろ

みなさんこんにちは。

今日は10年前から特別な日となった3月11日です。

東日本大震災と東京電力福島第一原発事故発生から10年を迎えました。発生時刻の午後2時46分、(鎮魂の祈り)私も手を合わせて黙とうをささげました。時間の経過とともに被災の記憶が薄れる中ですが、その時だけは涙が流れます。

お亡くなりになられた方々に衷心より哀悼の誠を捧げますと共に被災されました方々に心よりお見舞いを申し上げます。

さて、岐阜県の緊急事態宣言を解除しても、若い学生さんたちにとって厳しい状況が続いています。大学へ入学してもオンライン授業中心のために先生との直接的な対話もできず、課外活動にも参加できないことで友人関係を築くこともままならず不安を抱えています。またアルバイトも出来ず経済的に困窮している学生もいて退学を余儀なくすることもあったと聞きました。

誰もが「日常」を失った新型コロナウイルス禍で、世界中の人が健康だけでなく、当たり前の日常の尊さを感じるようになり、何を目的にどう生きるかという価値観も変化してきているこの頃。お金や社会的地位があれば幸せという、かつての価値観は変わり、健康や愛情、自由がもたらす幸せを多くの人が望むようになってきているようです。岐路に立たされた現在と未来、同時代を生きる人たちと一緒に“焦らず恐れず”考えましょう。

早朝散歩で春を見つけました。堤防には土筆が…長良公園で桜(一本だけ)が咲いていました。数週間後には満開の桜からパワーと笑顔を頂きましょうね。



岐阜県看護連盟
会長 伊川 順子

皆様こんにちは、青年部委員長の岩田智博です。

新型コロナウイルスの感染拡大により、青年部委員会及び行事が中止状態で思う様に活動が出来ませんでした。

コロナ禍による社会変容により医療職に対して評価は変化し、感謝の声がとどきます。私達は、コロナ禍で経験した事を今後無駄にしないで、「現場の声」として県・国に届けましょう。又、一緒にこの苦境を乗り越えましょう。



青年部委員長
岩田智博

2020年度の活動報告

2020年度 新人研修会「政治!はじめての出会い」 参加者82名



開催日 2020年10月10日(土)

講演 「今日も一日良い看護ができた実感するために」

講師 参議院議員 石田まさひろ 先生

今年度は
青年部委員が中心になり
運営しました



会議

- ・岐阜県青年部執行部会議を3回開催 **内容** 2021年度基礎研修の具体的内容の検討
- ・岐阜県青年部委員会を1回開催 **内容** 2020年度の活動について
- ・全国青年部代表者会議・東海北陸ブロック青年部ブロック会議
内容 新型コロナウイルス感染症の情報交換 ※青年部代表者会議では、はじめてオンライン会議を経験しました。
- ・青年部ZOOM塾

中止になった行事

- ・議員による看護現場視察 ・第11回 岐阜県看護連盟「ポリナビワークショップ」

#ありがとうございますプロジェクト

新型コロナウイルス感染症対策 日本看護連盟青年部の取組



日本看護連盟青年部活性化委員会は、「医療従事者へのありがとうにお返ししたい」との思いから「#ありがとうございますプロジェクト」を作り、全国の医療従事者を応援して下さっている皆さんへ動画を作成しました。
この紙面では、「#ありがとうございますメッセージ」をご紹介します。

#ありがとうございますメッセージ

私たちは看護師です。
患者さんを救いたい、生きる希望に寄り添いたい
しかし、新型コロナウイルスは
私たちの前に大きく立ちちはだかっています。
大切な人を亡くした人もいます。
今まさにこの瞬間、病と闘う人もたくさんいます。
大切な人の最期に立ち会えない、面会もできない。
そんなご家族の想いも、痛いほど伝わりました。
そして、私たちもまた、自分自身や家族を危険に晒して
しまうかもしれない。
そうした不安をまだまだ毎日抱えています。
それでも、私たちには心の支えとなるものがありました。
外出自粛や学校の休校、手洗い、マスクにソーシャル
ディスタンス。
みなさんの多くの努力が、実を結び始めています。
医療関係者への感謝を、光に灯した「Light It Blue」、
力強い拍手で、背中を押してくれる「Friday Ovation」。

参考資料:日本看護連盟ホームページ【ありがとうございますプロジェクト】

大変なのは私達だけではないのに、とても温かい、
みなさんからの支えを感じました。
私たちは孤独じゃない。
物資はまだ足りなくても、みなさんの感謝の気持ちが
私たちにはいっぱい届いています。
本当にありがとう
だから、私たちは負けない。
現実から目を背けず、この困難に向き合います。
私たち医療関係者にできること。
医療の最前線に立ち向かうこと。
決して希望を失わず、患者さんや利用者さんの支えになること。
明るい未来を、生活を、取り戻すことを私たちは諦めない。
私たちなら、乗り越えられます。
さあ、ともに歩もう。
ありがとうございます



～これからも現場の声を政治家にとどけます～

- 1.政治家(国会議員・県議員・市議員)との交流を深める活動の推進として現場視察を実施します。
- 2.ポリナビワークショップを年1回開催します。
- 3.広報活動として「ポリナビ通信」を年1回発行し青年部の活動をお伝えします。



**これからも看護職一人ひとりの力が必要。
そして各個人の意見が反映されるために、青年部は活動します。**

第12回

岐阜県看護連盟 ポリナビワークショップ案内

場 所 ホテルグランヴェール岐山

開催日 2021年 8月7日(土) 13:30開催(13:00受付開始)

編集後記

2020年度はコロナ禍により十分な活動が出来ませんでした。

青年部が一番大切にしている「議員による看護現場視察・意見交換会」「ポリナビワークショップ」は、医療現場を視察し、意見を聞いて頂き政治の場につなげる為の活動ですが中止になりとても残念でした。

2021年度はコロナ感染症が早く収束し青年部の活動が出来る事を願っています。

安心して住みやすく、私達もやりがいを持って働きやすい環境を整えられるよう活動していきます。

皆さん、よろしくお願ひ致します。

青年部編集担当 古田裕和・久保田浩気

岐阜県看護連盟ホームページ

ポリナビ通信の
バックナンバーも
見てね!!



—看護職の方の声から生まれました—

MY-KAMINKET

マイカミンケット

寝る・休むに
最適な寝具



TUK 東洋羽毛

あなたの笑顔は私たち

～お気軽にお問い合わせください～

フリーコール 0120-14-2525



東洋羽毛東海販売株式会社 岐阜営業所
〒500-8383 岐阜県岐阜市江添3-1-11